



令和4年10月5日 発行

絆(KIZUNA)プロジェクト再始動

入学から半年が経過し、学級、学年、そして縦割りの部活動においても、お互いを理解し認め合い、それぞれの個性が輝ける場面が増えてきました。今回の絆プロジェクトとは5月に延期となった、自然教室の2日目を再計画し、成功させようという復活プロジェクトです。お互いを牽制しあう流れが否めなかった5月から、学級の絆も学校生活の中で深まりを見せ、春とは違った結束力とエンターテイメント性が学年全体の力をさらに向上させてくれるものと期待しています。



南中 with メディア週間をご活用ください

購入当初は、夜の利用時間や SNS を活用する上での約束、学校には持って行かないといった約束も、次第に管理しきれずにお子様任せになっていませんか。また、健康面においても、スマートフォンの過度の使用で小中学生の視力低下しているデータも出ており、問題は山積みです。それは、我が学年でも同様です。

この取組は、中間テスト週間である7日から14日までの携帯電話をはじめとする電子端末の利用時間を制限することによって、①健康（眼球疲労等）の改善、②携帯電話の使用の方法の見直し、③学習時間の確保、を促すことで様々な諸問題を解決しようと、生徒会が中心となって計画しているものです。ご家庭において今回の取組を前向きに検討いただき、是非ともご活用ください。

スマートフォンの学校への持ち込みは禁止されています。

～規範意識、常識的なルールは大人になっても大切です～

ご家庭において、お子様のスマートフォンが日中、どこにあるかを是非とも把握してください。

学校では、スマートフォンは不要物であり、持ち込みを禁止しています。どうしても持って来なければならない場合は、保護者からの依頼・要望（生活ノートへの連絡で構いません）をいただいて、朝、担任にスマートフォンを提出した後に、帰りの会終了後、本人に渡すのがルールになっています。大人でも気になるスマートフォンですから、子どもたちが気にならないはずがありません。実際、こっそり授業中に触

ったり、時に着信音が鳴ったりして、授業の空気がよどむことがあります。中には、平気で触っている生徒が出てきている状態です。全ての子どもたちの学習環境をよりよいものとして整える意味でも、保護者の皆様方のご協力を是非ともお願いします。学校では、朝の連絡を受けていない生徒のスマートフォンを発見した場合は、学年団で預かり、保護者の方にお越しいただいてお返しすることになっています。



本来は、スマートフォンは合理的で便利なものなのですが、生徒たちの規範意識を高め、当たり前のルールが守れる状況（スマホ等の不要物の持込禁止を遵守すること）は、当然のことと考えております。ご理解とご協力をお願いします。

自然教室の写真を配布しています

インターネットでご注文いただいた、自然教室のスナップ写真を、先日お配りしています。お支払い等々、二葉写真館様よりご提案いただいておりました形式（クレジットカード、もしくは電子マネー決済）にてお願いします。

尚、ご注文からお渡しまでに、かなりの日数がかかり、ご心配をおかけいたしました。申し訳ございませんでした。

備南東地区新人大会が行われました



9月24日、25日、10月1日の3日間で、備南東地区新人大会が各所で開催されました。この大会は、11月6日・7日の岡山県秋季大会の切符をかけた地区予選会となっています。1年生においては、チームの主力として活躍する選手もいますが、多くはチームの縁の下での力持ちとして、サポートや応援に徹する場合が大半であると思います。いずれにせよ、運動部の皆さんは、様々な経験が、いつの日か、財産になるはずで、与えられた環境で、ベストを尽くして頑張ってもらいたいと思っています。

生徒会・後期専門委員会が発足しました

先日、生徒会選挙が開催され、1年生からも生徒会役員として活躍してくれる仲間が誕生しました。来月号で紹介しますが、今回の生徒会役員選挙においては、しっかりとした意志と勇気をもって選挙戦に立った皆さんが、本当に輝いていました。立候補者演説、応援演説を含めとても素晴らしい内容でした。選挙に関わった全ての皆さんの今後の活躍を期待したいと思います。

また、各学級において、後期の専門委員が決定しました。責任と自覚をもって各委員会の活動に力を発揮してくれることと期待しています。一人一人の力が、学級を支えるだけでなく、より良い南中学校を創り上げるために必要不可欠です。